記者発表

令和4年3月24日

国土交通省　東北地方整備局　宮城南部復興事務所

第3回「阿武隈川水系内川流域 土砂・洪水氾濫対策技術検討会」を開催しました。【報告】

～ 内川流域の砂防施設配置計画、新川及び五福谷遊砂地の施設構造について承認 ～

◆ 開催日時：　令和4年3月14日（月）13:00 ～ 15:00
◆ 開催場所：　宮城南部復興事務所 （WEB開催）
◆ 委員名簿：　〔別添1〕 参照
◆ 主な議事：　内川流域の砂防施設配置計画、新川及び五福谷川遊砂地構造　等
　　〔別添2〕 参照

【第3回検討会での主な意見】

① これまでの水理模型実験の結果を踏まえ、施設配置計画と新川及び五福谷川遊砂地の形状のどちらにおいても十分目標を達成できていると判断される。

② 遊砂地内の低水路検討については、これまで下流に供給されていた土砂が無くなることも問題となるため、低水路設置前後の土砂流出量の変化にも着眼すること。

③ 除石の運搬方法など、遊砂地完成後の維持管理計画についても引き続き検討を進めること。

上記、検討会での技術的助言を踏まえた、より効果的な遊砂地の施設検討を進めていきます。

【今後の予定】

○ 第　4　回：令和4年7月下旬に開催予定 ［開催地：丸森町（現地確認）］
　水理模型実験を踏まえた内川遊砂地の構造 及び 低水路構造の検討報告　等

○ 第5回以降：令和4年度　11月（第5回）及び3月（第6回）に開催予定
　内川遊砂地 及び 低水路構造の決定、維持管理計画（案）の策定　等

【検討会の目的】

・阿武隈川水系内川流域では、令和元年東日本台風において、土石流、土砂・洪水氾濫により甚大な被害が発生したことから、特定緊急砂防事業により、河川計画と整合のとれた一定の砂防計画に基づく、短期的、集中的に砂防施設整備を令和2年度から実施しております。
・本検討会では、阿武隈川水系内川流域の土砂・洪水氾濫対策に係わる計画、設計、施工等について、専門的知見から技術的助言をいただくことを目的として設置するものです。

【その他】

○ 検討会の資料（概要版）は、以下 URL に掲載しております。
　http://www.thr.mlit.go.jp/nanbufukkou/work02/index.html　（ トップページ → 砂防関連事業 ）

発表記者会：白石記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　宮城南部復興事務所
宮城県伊具郡丸森町字除北20番地
電話：0224－51－8290（代表）

副所長（技術）　斎藤（さいとう）　巧（たくみ）　（内線204）

建設専門官　松田（まつだ）　宏一（こういち）　（内線401）

〔別添１〕

土砂・洪水氾濫対策技術検討会　委員名簿

（氏　名）	（所 属 等）
井良沢　道也	岩手大学　教　授
内田　　太郎	筑波大学　准教授
小森　　大輔	東北大学　准教授
山越　　隆雄	国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 砂防研究室長
菅野　　洋一	宮城県　土木部　技監
大宮　　敦	宮城県　大河原土木事務所長
髙橋　　秀	東北地方整備局　河川部　広域水管理官
水越　　崇	東北地方整備局　宮城南部復興事務所長

（順不同）

第3回「阿武隈川水系内川流域 土砂・洪水氾濫対策技術検討会」について 〔別添2〕

■ 令和4年3月14日（月）に**第3回「阿武隈川水系内川流域 土砂・洪水氾濫対策技術検討会」**を宮城南部復興事務所（WEB会議形式）において開催しました。

■ 今回の検討会では、内川流域の**「砂防施設配置計画」**並びに、**「五福谷川・新川遊砂地の施設構造」**等について、各委員から承認を頂きました。

検討会委員

（記載は順不同）

・井良沢　道也　岩手大学　教授
・内田　太郎　筑波大学　准教授
・小森　大輔　東北大学　准教授
・山越　隆雄　国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 砂防研究室長
・菅野　洋一　宮城県　土木部　技監（当日欠席）
・大宮　敦　宮城県　大河原土木事務所長
・髙橋　秀　東北地方整備局　河川部　広域水管理官
・水越　崇　東北地方整備局　宮城南部復興事務所長

審議事項

① **阿武隈川水系内川流域直轄特定緊急砂防事業に係る土砂・洪水氾濫対策計画について**

② **新川、五福谷川遊砂地構造について**

③ **今後の検討会スケジュールについて**



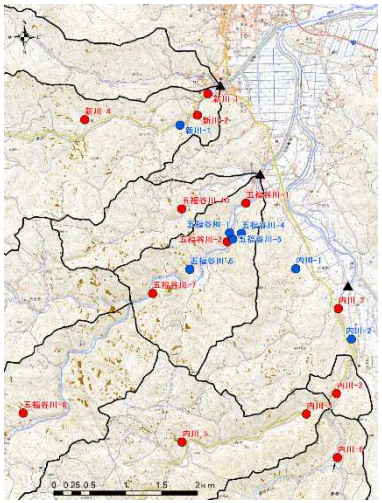
▲会場の様子（宮城南部復興事務所）



▲参加者の様子（WEB会議）

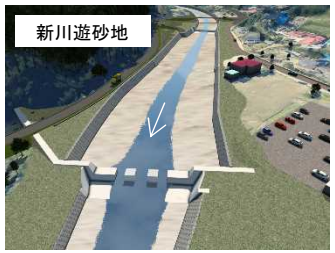
承認事項

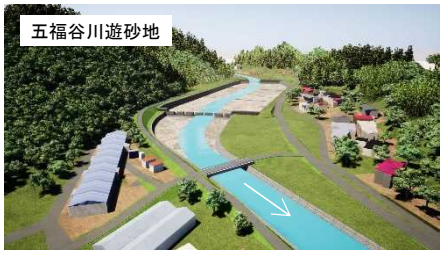
① 土砂・洪水氾濫対策計画に（砂防施設配置計画）ついて



NO	流域	箇所番号	箇所	区分	工種
1	新川	**新川-1**	**新川遊砂地**	**特認**	**遊砂地工**
2		新川-2	土ヶ森環境	特繁	既設改築（部分透過型）
3		新川-1	新川床固工	災関	床固ブロック
4		新川-4	大畑沢環境	特繁	新設 透過型環境工
5	五福谷川	**五福谷川-1**	**五福谷川遊砂地**	**特認**	**遊砂地工**
6		五福谷川-4	蕨平沢環境	災関	強靭ワイヤーネット工 透過型環境工
7		五福谷川-1	五福谷川床固工	災関	床固ブロック
8		五福谷川-6	滑平沢環境	災関	強靭ワイヤーネット工 環境工
9		五福谷川-5	牛子沢環境	災関	強靭ワイヤーネット工 透過型環境工
10		五福谷川-2	五福谷川環境	特繁	既設改築（部分透過型）
11		五福谷川-7	滑平環境	特繁	既設改築（部分透過型）
12		五福谷川-8	下北山環境	特繁	新設 透過型環境工
13		五福谷川-10	原場環境	特繁	透過型環境工
14	内川	内川-1	石倉環境	災関	強靭ワイヤーネット工 透過型環境工
15		**内川-2**	**内川遊砂地**	**特認**	**遊砂地工**
16		内川-2	内川床固工	災関	床固ブロック
17		内川-3	不動尊環境	特繁	既設改築（部分透過型）
18		内川-4	東山環境	特繁	既設改築（部分透過型）
19		内川-5	川下三環境	特繁	新設 透過型環境工
20		内川-6	筥の平川環境	特繁	既設改築（部分透過型）

② 新川、五福谷川遊砂地構造について



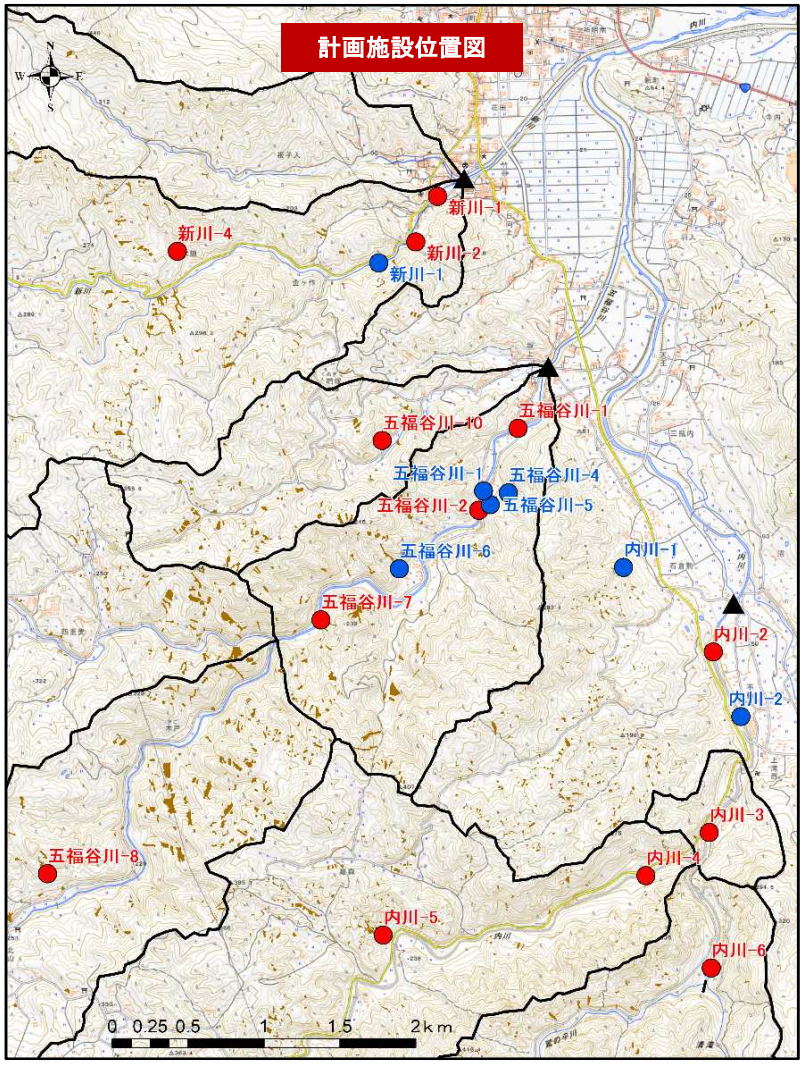


③ 今後の検討会スケジュール

令和4年度は「内川遊砂地の施設構造」、「低水路構造」、「遊砂地の維持管理計画」をテーマに3回開催を予定。

第3回「阿武隈川水系内川流域 土砂・洪水氾濫対策技術検討会」について〔別添3〕

一次元河床変動計算や二次元氾濫解析による計画施設の効果及び、遊砂地工の水理模型実験を踏まえ、内川流域の砂防施設配置計画を以下のとおり決定しました。



NO	流域	箇所番号	箇所	区分	工種
1	新川	**新川-1**	**新川遊砂地**	**特緊**	**遊砂地工**
2		新川-2	土ヶ森堰堤	特緊	既設改築（部分透過型）
3		新川-1	新川床固工	災関	床固ブロック
4		新川-4	大畑沢堰堤	特緊	新設　透過型堰堤工
5	五福谷川	**五福谷川-1**	**五福谷川遊砂地**	**特緊**	**遊砂地工**
6		五福谷川-4	蕨平沢堰堤	災関	強靭ワイヤーネット工 透過型堰堤工
7		五福谷川-1	五福谷川床固工	災関	床固ブロック
8		五福谷川-6	薄平沢堰堤	災関	強靭ワイヤーネット工 堰堤工
9		五福谷川-5	牛子沢堰堤	災関	強靭ワイヤーネット工 透過型堰堤工
10		五福谷川-2	五福谷川堰堤	特緊	既設改築（部分透過型）
11		五福谷川-7	薄平堰堤	特緊	既設改築（部分透過型）
12		五福谷川-8	下北山堰堤	特緊	新設　透過型堰堤工
13		五福谷川-10	原場堰堤	特緊	透過型堰堤工
14	内川	内川-1	石倉堰堤	災関	強靭ワイヤーネット工 透過型堰堤工
15		**内川-2**	**内川遊砂地**	**特緊**	**遊砂地工**
16		内川-2	内川床固工	災関	床固ブロック
17		内川-3	不動尊堰堤	特緊	既設改築（部分透過型）
18		内川-4	東山堰堤	特緊	既設改築（部分透過型）
19		内川-5	川下三堰堤	特緊	新設　透過型堰堤工
20		内川-6	鷲の平川堰堤	特緊	既設改築（部分透過型）

第3回「阿武隈川水系内川流域 土砂・洪水氾濫対策技術検討会」について 〔別添4〕

水理模型実験の検証等を踏まえ、五福谷川遊砂地の施設構造を決定しました。



第3回「阿武隈川水系内川流域 土砂・洪水氾濫対策技術検討会」について 〔別添5〕

水理模型実験の検証等を踏まえ、新川遊砂地の施設構造を決定しました。

